

2 芯 LED ロープライトを正しく使用していただくために

◇製品の仕様◇

- ・商品名: 2 芯スリム型ロープライト 30m
- ・LED: ホワイト、シャンパンゴールド、ブルー
- ・電圧: AC100V
- ・仕様: Φ11mm 2 芯 30m 巻き 50 cmカットマーク
- ・W 数: 76W
- ・球数: 1,080 球 (36 球/m)
- ・付属品: パワーコード×3、針×10、マイナスコネクター×3、エンドキャップ×3、融着テープ×1





◇ご使用に◇

- ・外観に異常がないか確認してください。
- ・商品名ラベルシールを貼っております。ご注文頂いた商品が届いているか確認ください。

◇本体と電源コード 作業手順◇

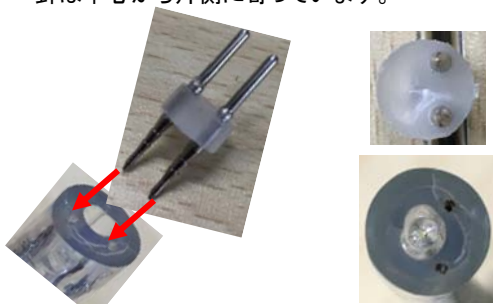
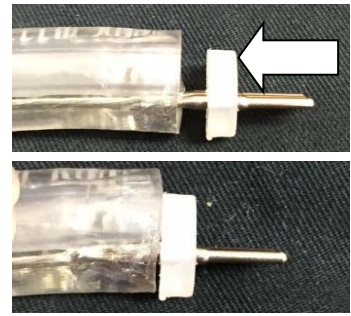
1. 断面のカット方法

- 1-1・ロープライトにプリントされたハサミマーク箇所を垂直にカットしてください。
ハサミマークの箇所以外からは切断しないでください。
- 1-2・切断端面から導線がはみ出した場合、配線をカットしてください。
※導線が接触するとショートのおそれがありますので、ご注意ください。

良い例	悪い例
<p>●ハサミマークで垂直にカット</p>  <p>●導線箇所をカット</p> 	<p>●カット不良 (1-1)</p>  <p>●端面からはみ出した箇所はカットしてください (1-2)</p> 

2. 本体と針を差し込む方法

- 2-1・針先の尖った方をロープライト側に差し込みます。
針は片側に寄っています。ロープライトの位置と合わせてください。
- 2-2・無理に針を差し込まないようにしてください。針が曲がって他の導線に接触する恐れがあります。
導線と針がしっかりと接続するようにまっすぐ確実に置くまで差し込むようしてください。
本体と針の間に隙間が空くと、接続不良になる恐れがございます。

<p>●本体と針を差し込む (2-1)</p> <p>針は中心から片側に寄っています。</p> 	<p>●本体と針を接続する際の方法 (2-2)</p> 
---	--

【本体と針を差し込む際に使用する道具(例)】

■千枚通しで処理する場合

使用する場合は、千枚通しの太さは、針の太さと同等以内としてください。

■高圧ドライヤーで処理する場合

熱風当ててチューブを柔らかくしてから針を入れると入りやすくなります。

但し、熱をかけ過ぎないように注意してください。目安としては 20 秒ほどで柔らかくなります。

3. 接続方法


3-1・電源を OFF

3-2・電源を切った状態で本体とパワーコードを装着

3-4・接続後、通電状態で約 30 分(冬場)ほど、ドラムの状態で温めてください。

3-5・ロープライトとパワーコードの接続部は、防水処理をしてください。

◇自己融着テープの巻き方(防水処理)◇

1. 融着テープを広げる 	2. 接続口から巻き始める  ・2 倍ほどに引っ張って巻く。	3. 本体側  ・約 3cm～4cm 巻く	4. 一重に巻く 
5. 	6. 	7. 	8. 
2	・この時、テープ幅の 1/2 が重なるように巻いてください。		
3～7	・接続口から本体側に 3～4cm ほど巻いてから、折り返してパワーコード側の端まで巻いてください(三重)		
8	・融着テープを巻き終わってから、最後にビニールテープを一重巻くようにしてください。		
特性	・直射日光(夏場)に当たると、接着層が軟化する恐れがあります。 ・ある程度期間が経つと隙間がでやすくなり、湿気が入りやすくなります。		

◇使用上の注意点◇

- ・設置環境によっては(高温環境、塩害地域)、商品の劣化が起こります。
- ・通年使用の商品ではございません。
- ・LED を点灯させているコードが細い為に、ショート、断線が起こりやすくなります。
商品を取扱う際に、引っ張ったり、曲げたりして使用する際は、十分に注意してください。
- ・屋外で使用する際は、接続側、エンド側は必ず上を向けてください。
防水処理を行っていても防水処理が不具合の場合、水が入りやすくなります。注意してください。
- ・接続箇所を強く曲げないようにしてください。
- ・ロープライト専用パワーコードをお使いください。
- ・専用パワーコードの使用容量を守ってください。
- ・設置環境、設置期間、二次加工品によっては製品保証対象外になる可能性もございますので、ご了承ください。